

単元	知識・技能	
じゅんばんにならぼう	言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。	
絵を見てかこう	第1学年に配当されている漢字を文章の中で使っている。	
ふきのとう	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにして	
	語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。	
図書館たんけん	読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。	
春がいっぱい	言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。	
	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。	
日記を書こう	言葉には、経験したことを伝える働きがあることに気づいている。	
ともだちはどこかな	音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気づくとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。	
	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	
たんぼぼのちえ	語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。	
	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	
かんさつ名人になろう	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。	
いなばの白うさぎ	神話の読み聞かせを聞き、我が国の伝統的な言語文化に親しんでいる。	
同じぶぶんをもつかん字	第2学年までに配当されている漢字を読み、文や文章の中で使っている。	

スイミー	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。	
かん字のひろば①	助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方を理解して、文や文章の中で使っている。	
メモをとるとき	言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。	
こんなもの、見つけたよ	句読点の打ち方、かぎ（「 」）の使い方を理解して、文や文章の中で使っている。	
あつらしいな、こんなもの	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。	
夏がいっぱい	言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。	
本はともだち	読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。	
雨のうた	語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。	
ことばでみちあんない	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	
みの回りのものを読もう	言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。	
書いたら、見直そう	長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「 」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	

かん字のひろば②	第1学年に担当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	
どうぶつ園のじゅうい	文の中における主語と述語の関係に気づいている。	
	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	
かたかなのひろば	片仮名を読み、書くとともに片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使っている。	
ことばあそびをしよう	長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさ気づいている。	
なかまのことばとかん字	第2学年までに担当されている漢字を読み、漸次書いている。	
	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにしている。	
かん字のひろば③	助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方を理解して、文や文章の中で使っている。	
	第1学年に担当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	
お手紙	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。	
	文の中における主語と述語との関係に気づいている。	
主語と述語に気をつけよう	文の中における主語と述語との関係に気づいている。	
かん字の読み方	第2学年までに担当されている漢字を読んでいるとともに、文や文章の中で使っている。	
秋がいっぱい	言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。	
	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。	
そだんにのってください	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。	

紙コップ花火の作り方 おもちゃの作り方をせつめいしよう	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 	
にたいみのことば、はんたいのいみのことば	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにしている。 	
せかい一の話	<ul style="list-style-type: none"> 昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、我が国の伝統的な言語文化に親しんでいる。 	
かん字のひろば④	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 	
みきのたからもの	<ul style="list-style-type: none"> 文の中における主語と述語との関係に気づいている。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。 	
お話のさくしゃになろう	<ul style="list-style-type: none"> 文の中における主語と述語との関係に気づいている。 	
冬がいっぱい	<ul style="list-style-type: none"> 言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。 	
ねこのこ	<ul style="list-style-type: none"> 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 	
かたかなで書くことば	<ul style="list-style-type: none"> 片仮名を読み、書くとともに、片仮名で書く語の種類を知り、文の中で使っている。 	
ロボット	<ul style="list-style-type: none"> 読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。 	
ようすをあらわすことば	<ul style="list-style-type: none"> 言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。 	

見たこと、 かんじたこと	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。
カンジーはかせ の大はつめい	<ul style="list-style-type: none"> 第2学年までに配当されている漢字を読み、漸次書いている。
すてきなところ をつたえよう	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使うとともに、敬体で書かれた文章に慣れている。
スーホの 白い馬	<ul style="list-style-type: none"> 身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。
	<ul style="list-style-type: none"> 共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。
かん字の 広場⑤	<ul style="list-style-type: none"> 第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。
	<ul style="list-style-type: none"> 文の中における主語と述語との関係に気づいている。
楽しかったよ、 二年生	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。
	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使っている。
二年生を ふりかえって	<ul style="list-style-type: none"> 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づいている。

三【国語】 主な評価規準

江戸川区立第二葛西小学校

思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
「話すこと・聞くこと」において、自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞いている。	自分が聞きたいことを粘り強く集中して聞き取り、学習 ・ 課題に沿って声をかけ合い、正しい順番で並ぼうとしている。
「書くこと」において、想像したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。	絵の中から進んで書くことを見つけ、これまでの学習をいかして文章を書こうとしている。
「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見つけている。	
「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。	場面の様子を表す言葉を手がかりに粘り強く物語の内容 ・ 容を確かめ、これまでの学習をいかして音読を工夫し、感想を伝え合おうとしている。
	積極的に図書館の配架や本の並べ方を学び、学習課題に沿って自分の読みたい本を探そうとしている。
「書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして伝えたいことを明確にしている。	積極的に、言葉には事物の内容を表す働きがあること ・ に気づき、学習課題に沿って見つけたものをカードに書こうとしている。
「書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして伝えたいことを明確にしている。	進んで経験したことなどから伝えたいことを明確にし、学習の見通しをもって日記を書こうとしている。
「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。	自分にとって必要なことを集中して粘り強く聞き取り、これまでの学習をいかして簡潔にメモしようとしている。
「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えている。	
「読むこと」において、時間的な順序を考えながら、内容の大体を捉えている。	粘り強く時間的な順序を考えて内容を捉え、学習の見通しをもって読んだ文章の感想を書こうとしている。
「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。	
「書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして伝えたいことを明確にしている。	書くために必要な事柄を進んで集めたり確かめたりして ・ 伝えたいことを明確にし、これまでの学習をいかして観察記録文を書こうとしている。
	進んで神話の読み聞かせを聞き、これまでの学習をいかして感想を伝え合おうとしている。
	積極的に第2学年までに配当されている漢字の読み ・ 書きに取り組み、学習課題に沿って、同じ部分をもつ漢字を見つけようとしている。

<p>「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。</p>	<p>粘り強く場面の様子に着目して登場人物の行動を想像し、学習課題に沿って自分の好きな場面を伝え合おうとしている。</p>
<p>「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。</p>	
<p>「書くこと」において、語と語との続き方に注意している。</p>	<p>進んで第1学年に担当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして絵を説明する文を書こうとしている。</p>
<p>「書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。</p>	<p>積極的に必要な事柄を集め、これまでの学習をいかして知らせたいことをメモに取ろうとしている。</p>
<p>「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。</p>	<p>事柄の順序に沿った構成を粘り強く考え、学習の見通しをもって、読み手に分かりやすく伝える文章を書こうとしている。</p>
<p>「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。</p>	<p>話し手が知らせたいことを落とさないように粘り強く聞き、学習課題に沿って質問をし合って考えをまとめようとしている。</p>
<p>「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。</p>	
<p>「書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして伝えたいことを明確にしている。</p>	<p>積極的に、言葉には事物の内容を表す働きがあることに気づき、学習課題に沿って見つけたものをカードに書こうとしている。</p>
<p>「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。</p>	<p>進んで読書に親しみ、学習課題に沿ってお気に入りの本を紹介しようとしている。</p>
<p>「読むこと」において、詩を読んで感じたことや分かったことを共有している。</p>	<p>粘り強く語のまとまりや言葉の響きに気をつけて音読み、これまでの学習をいかして詩を楽しんで読もうとしている。</p>
<p>「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。</p>	<p>話す事柄の順序を粘り強く考え、学習課題に沿って相手を目的地に導く道案内をしようとしている。</p>
<p>「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えている。</p>	
<p>「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。</p>	<p>積極的に身の回りのものから重要な情報を読み取り、学習課題に沿って、考えを交流しようとしている。</p>
<p>「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。</p>	
<p>「書くこと」において、文章を読み返す習慣をつけるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。</p>	<p>進んで文章を読み返し、学習課題に沿って間違いなどを正そうとしている。</p>

「書くこと」において、語と語との続き方に注意している。	進んで第1学年に配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして日記を書こうとしている。
「読むこと」において、時間的な順序を考えながら、内容の大体を捉えている。	進んで文章の内容と自分の体験とを結び付けて感想をもち、これまでの学習をいかして、文章を読んで考えたことを友達と話そうとしている。
「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。	
「書くこと」において、語と語との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。	進んで片仮名を使って書く語を見つけ、学習課題に沿って文を書こうとしている。
	進んで、言葉の豊かさに気づき、これまでの学習をいかして言葉遊びを楽しもうとしている。
	進んで、言葉には意味によるまとまりがあることに気づき、学習課題に沿って仲間の言葉を集めようとしている。
「書くこと」において、語と語との続き方に注意している。	進んで第1学年に配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして絵を説明する文章を書こうとしている。
「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。	進んで文章の内容と自分の体験とを結び付けて感想をもち、学習課題に沿って、登場人物に手紙を書こうとしている。
「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。	
	積極的に、主語と述語の関係に気づき、学習課題に沿って文中から主語と述語を捉えようとしている。
	進んで第2学年までに配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、漢字の異なる読み方に気をつけて読もうとしている。
書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。	積極的に、言葉には事物の内容を表す働きがあることに気づき、学習課題に沿って見つけたものをカードに書こうとしている。
「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。	積極的に相手の発言を受けて話をつなぎ、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつないでいる。	

<p>「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。</p>	<p>進んで文章の中の語や文を選び出したり、事柄の順序に沿って分かりやすく伝える書き表し方を工夫したりして、学習の見通しをもっておもちゃの作り方を説明する文章を書こうとしている。</p>
<p>「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序を考えながら、内容の大体を捉えている。</p>	
<p>「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。</p>	
<p></p>	<p>進んで言葉には意味によるまとまりがあることに気づき、 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習課題に沿って、似た意味の言葉や反対の意味の言葉の組を作ろうとしている。 </p>
<p>「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。</p>	<p>進んで昔話の読み聞かせを聞いて伝統的な言語文化に親しみ、これまでの学習をいかして、おもしろいと思うことを共有しようとしている。</p>
<p>「書くこと」において、語と語との続き方に注意している。</p>	<p>進んで第1学年に配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして文章を書こうとしている。</p>
<p>「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。</p>	<p>登場人物の様子を具体的に想像することに積極的に <ul style="list-style-type: none"> ・ 取り組み、学習の見通しをもってお話を紹介する文章を書こうとしている。 </p>
<p>「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。</p>	<p></p>
<p>「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。</p>	<p>事柄の順序に沿って粘り強く構成を考え、学習課題に沿って物語を書こうとしている。</p>
<p>「書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。</p>	<p>積極的に、言葉には事物の内容を表す働きがあることに気づき、学習課題に沿って見つけたものをカードに書こうとしている。</p>
<p></p>	<p></p>
<p>「読むこと」において、詩を読んで、感じたことや分かったことを共有している。</p>	<p>詩を読んで感じたことを進んで共有し、学習課題に沿って詩を紹介しようとしている。</p>
<p>「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。</p>	<p>積極的に、片仮名で書く語の種類を知り、これまでの学習をいかして、片仮名を使って文を書こうとしている。</p>
<p>「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。</p>	<p>文章を読んで、感じたことや分かったことを進んで共有し、学習の見通しをもって、本を読んで分かったことを説明しようとしている。</p>
<p>「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。</p>	<p></p>
<p>「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。</p>	<p>進んで身近なことを表す語句の量を増やして語彙を豊かにし、学習課題に沿って、様子を表す言葉を使って文を書こうとしている。</p>
<p></p>	<p></p>

<p>「書くこと」において、詩に対する感想を伝え合い、自分の詩の内容や表現のよいところを見つけている。</p>	<p>進んで感想を伝え合い、これまでの学習をいかして詩を書き、読み合おうとしている。</p>
	<p>積極的に第2学年までに配当されている漢字を読んだ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 書きいたりし、これまでの学習をいかして漢字クイズに取り組もうとしている。
<p>「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。</p>	<p>積極的に語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫し、これまでの学習をいかして手紙を書こうとしている。</p>
<p>「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。</p>	<p>文章を読んで感じたことや分かったことを進んで共有し、学習課題に沿って、最も心を動かされたことを伝え合おうとしている。</p>
<p>「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。</p>	
<p>「書くこと」において、語と語との続き方に注意しながら内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。</p>	<p>進んで第1学年に配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして絵を説明する文を書こうとしている。</p>
<p>「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。</p>	<p>行動したことや経験したことに基づいて話す事柄の順序</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ を粘り強く考え、これまでの学習をいかして発表しようとしている。
<p>「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。</p>	
<p>「書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして伝えたいことを明確にしている。</p>	<p>】進んで、経験したことなどから書くために必要な事柄を</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集めたり確かめたりし、これまでの学習をいかして、1年間の振り返りを書こうとしている。